

守れ！イチモンジタナゴ！！プロジェクト 2017 報告書⑤

開催日：平成29年7月15日（土）

時間：13時30分～15時00分

場所：レクチャールーム・噴水池・京都の森小川

参加人数：25名中19名

運営スタッフ：高木，安井，伊藤英，瀬古，精華大学板倉ゼミ学生

内容：・イチモンジタナゴの観察

- ・水質検査
- ・外来生物について学ぶ
- ・アメリカザリガニについて学ぶ
- ・ザリガニ駆除（ザリガニ釣り）

まずは恒例のイチモンジタナゴの観察です。



繁殖期も後半を過ぎ、オスの婚姻色が先月に比べたら落ち着いてきたようです。

その後も、恒例の「水質検査」をしました。



この日の天気は快晴で、日中は35度近くあったため、それぞれの水温も高かったです。
噴水池は30度、一番上の池は疏水から入ってきたばかりの水ですが28度もありました。

今回は、「外来生物について学ぶ」ということが大きなテーマでした。



まずは先月の宿題でもあった「外来生物を探そう、見つけよう」について、ワークシートに知っている外来生物と見つけた外来生物について書き込んでもらいました。

驚いたことに、多くの参加者がとても多くの外来生物を挙げており、みなさんがこの1ヶ月で外来生物について意識していたことがよくわかり、とても嬉しく思いました。

「最近、ニュースでよく聞く・・・」とこちらが言うと、すぐに「ヒアリ！！」という声もあがりました。みなさんにどんな外来生物を見たか聞いてみると、今までは挙手して答えるなんて恥ずかしい・・・といった雰囲気があったのに、今日は次々に手が挙がり本当に驚きました。これは、今日のテーマもそうですが、このメンバーで活動してきて5回目となったのもあり、全体の雰囲気が和やかになっていることもあったと思います。

みなさんが見たという外来生物にはウシガエル、ミシシippアカミミガメ、オオクチバス、そしてクスミリンゴガイ(ジャンボタニシ)などが挙がりました。みんなが身近に多くの外来生物がいることを知りました。



そして、外来生物がどのような悪影響を及ぼしているのかを学び、「外来生物被害予防三原則」をして1. 入れない! 2. 捨てない! 3. 拡げない! をみなさんに覚えてもらいました。多くの方がメモを執っていて、関心をもってくれたことを実感しました。

さて、いよいよ本日の主役「アメリカザリガニ」についてです。

まずは、クイズでアメリカザリガニのことを楽しく学びました。全 10 問を全員が真剣に考えていました。そんなに簡単な問題ではなかったものの、みなさんなかなかの成績でした。

アメリカザリガニのことを知った後は、園内の噴水池のザリガニ釣り（ザリガニ駆除）です。

みなさんのあせる気持ちを抑えながら、まずは水分補給をし、注意事項を聞いてもらったうえでスタートです！



みなさん、短い時間でしたがとても集中して釣っていました。非常に暑い日の、非常に暑い時間帯でしたので、こちら側はみなさんの体調がとてもきになりましたが、誰一人体調が悪くなる人もおらず、楽しく真剣に終わりました。



終了後にみんなで集まって観察、集計をしました。



1匹ずつ捕まえて、オスとメスを判別し、それぞれのバケツに入れていきます。今日捕まえたザリガニは、オスが24匹、メスが33匹で合計57匹でした。

このザリガニは、動物園で飼育しているタンチョウとオオヅルがおいしく食べてくれます。

このあとはレクチャールームに戻って最終回である来月の予定をお伝えし、感想文を書いてもらい本日の活動も、無事に終了しました。

先月からの宿題（予習）をみなさんがともしっかりとやってきてくれたおかげで、本日の学びと活動は非常に有意義な時間となったと思います。今まで何気なく見ていたものが外来生物であったり、その外来生物がイチモンジタナゴを始めとする在来種に大きな影響をもたらすことも知ってもらいました。そして、外来生物の被害を予防するためには、ひとりひとりがどうしたら良いかを学んでももらいました。感想文の中にはザリガニ釣りのことだけでなく、外来生物に対する思いや学んだことが多く書かれており、成果が出ていた思いました。今回の活動や学びで、これからも外来生物について考えるきっかけになったことと思います。

また、場の雰囲気が増すごとによくなってきており、これぞ連続の活動の良いところ！と実感できたことがスタッフ側としては何よりも嬉しく思いました。来月は最終回ですので、今までの総まとめができるように、そして、これからは繋がるようみなでがんばっていきたいと思います。